



Merry Christmas!



「声なき者の友」の輪

Friends with the Voiceless International

News Letter

小さな愛の種を蒔こう



からし ネット公開中!!

<http://www.karashi.net>

世界に広がる“からし種運動”のネットワーク「声なき者の友」の輪
ニュースレターVol. 20 (2015年12月発行)

クリスマスおめでとうございます!

昨年樹立された自称「イスラム国」をはじめとするテロ集団の横暴が世界を震撼させています。今年始めには、この「イスラム国」が日本人フリージャーナリスト後藤健二さんを殺害したと報道されました。後藤氏の代表作『ダイヤモンドより平和がほしい』が描写しているように、世界各地の紛争地帯で苦しむ子供たちに温かい目を注ぎ勇敢に取材する姿勢は人々を感動させ、数々の賞の授与にもつながってきました。

約2000年前、暗闇と憎悪に満ちた世界に生誕されたイエスは、弱い立場に置かれた方々に寄り添う生涯を送られました。その結果、「現状維持」を求める人々の妬みと憎しみの対象となり、十字架につけられました。キリスト教徒であった後藤氏の胸中にはいつもこのイエスの生き方があったに違いありません。憎悪と報復の連鎖が止まないこの世界にあって、イエスの示された「弱い人々のもとに降りていく生き方」をいま一度思い出し、まず私から憎悪の連鎖を食い止める「救しの種」を蒔く者となる覚悟を新たにさせていただきたいと願います。

代表カタリスト 神田英輔

長期療養していた陣内が、12月より活動再開いたします

私、陣内俊は一昨年、2013年の秋ごろから体調に異変をきたし、その年の12月に心療内科で「燃え尽き症候群による鬱状態」と診断され、長期療養をしておりましたが、今年10月のFVI総会で12月1日より活動を再開させていただくことが決定いたしましたので、ご報告いたします。皆様には大変なご心配をおかけしましたこととお詫びしますとともに、忍耐をもって祈り見守ってくださったことに心より感謝申し上げます。

最もひどいときは食べ物の味もわからず、何を見ても絶望以外の感情を抱けず、音楽を聴くと神経を触れられているような痛みを感じ、「リハビリのために」と思い街に出ても、人の視線が恐ろしくてその場でうずくまって動けなくなってしまうこともありました。自分が描いていた人生も、自分という人格すらも、跡形もなく粉々に打ち砕かれてしまったように感じ、もし回復したとしたら、次はどうしたら鬱になるという「地雷」を踏まないように歩けるか、ということばかり考えていました。



しかし、今年の春ごろから「じつは、病気になったことは地雷を踏んだのではなく、宝くじに当たったようなものではないか」と考えるようになりました。神様はこの高価で尊い「病気」という宝物を「誰に贈ろうか」と頭を悩ました結果、なんとこの私を選んでくださったのだ、と。どうして病が「宝」なのか。それを本当の「宝」たらしめるために、これからの人生を生きていく、という面もありますが、今言葉にできるかぎりでは、病気のおかげで、1. 「声なき者のひとり」になれた、ということ。2. 「完全性」から「全体性」へと自らの世界観が変えられたこと。というふたつのことを思います。

7年前、市役所の職員を辞めてこのような働きを始める前、当時の上司に「君の志は立派だけど、ミイラ取りがミイラになるなよ」と言ってくださいました。病気のどん底期にこの言葉を思い出し、「ああ、自分は本当にミイラになったなあ。」と思いました。しかし暗い井戸のような絶望のさなか、「ミイラになる体験」は「声なき者のひとり」になることに他ならないのではないかと考えるようになってから、「ミイラとなった自分」をととても幸運だと思うようになりました。また、病気という苦しみを「抱きしめる」経験を通し、以前なら「克服すべき問題」「解決すべき弱点」と見えていた事象が、じつは自分や社会を豊かにし、奥行きをもたせ、「統合された全体」にとって不可欠な要素だということに気付くようになりました。わたしの人生をひとつの作品と考えたときに、「完全性にとって害」である病気は、「全体性にとっては益」であったのです。

今後は、回復に乗じて無理を重ねる危険に注意しつつ、最初はゆっくりと、徐々に活動を始めていく所存です。皆様の温かいお祈りに、重ねて心からの感謝を込めて、復帰のご報告とさせていただきます。どうぞ素晴らしいクリスマスをお過ごしください。 FVI カタリスト 陣内俊

* 闘病中のより詳しい内容は、療養中に祈ってくださっていた皆様宛に書いた2通の手紙に記しています。次のURLから、閲覧、ダウンロードしていただけます(2015年3月、10月のレター)。URL: <http://karashi.net/carrier/catalyst/jinnai/NL.html>

その他の活動(2015年9月~11月)

北インド訪問(柳沢)、福島県大熊町訪問(神田・陣内)、カンバーランド長老成瀬教会(東京都)、万座温泉ホテル(群馬県)、世界食料デー第26回那須野ヶ原大会(栃木県)、那須塩原グレースチャーチ(栃木県)、長野県中信地区宣教協力会、豊かな命教会(長野)、世界食料デー安曇野大会(長野県)、日野原記念上尾栄光教会(埼玉県)、日本伝道会議⑥にむけて環境部会(東京都)、都賀キリスト教会(千葉県)、登別ロータリークラブ(北海道)、登別中央福音教会(北海道)、登別ふれあい夕食懇談会(北海道)、第24回世界食料デー登別大会(北海道)、千歳福音キリスト教会(北海道)、世界食料デー・第16回郡山地区大会(福島県)、海津キリスト教会(岐阜県)、名古屋福音自由教会(愛知県)、基督兄弟団名古屋教会(愛知県)、活けるキリストー麦教会(愛知県)、名古屋シティーリジョイスチャーチ(愛知県)、Grace Truth Church(愛知県)などでFVIカタリストがセミナー、講演会等の奉仕させていただきました。共に労してくださいました皆様に心より感謝いたします。

働きの支援、会費支払いのための送金方法

- ① 郵便振替： 口座名：「FVI」 口座番号：00180-0-300201
- ② ゆうちょ銀行、三菱東京UFJ銀行の口座もご利用いただけますので、ご希望される方はお問い合わせください。

* このニュースレターは、希望された方にemailによる配信または印刷物として郵送させていただいています。送付先、送付方法の変更、部数の追加、差し止めなどは、以下の連絡先までお知らせください。

* カタリストまたは種資金での国際協力を支援して下さる場合、カタリスト名または国・地域名を通信欄にご明記ください。

● 「声なき者の友」の輪 事務局 email:info@karashi.net 090-6264-8542(陣内)